

名張でどんな活動をしているんですか？



(※) パデルとは…

テニスに似たラケットを使うスポーツで、試合は2対2のダブルスのみ。四方が強化ガラスで囲われ、壁に当たったボールを打ち返すことも可能。東京や大阪など、全国で1箇所パデルの施設があります。

スペインで有名なスポーツ「パデル(※)」を教えてください

ALBERTO FERNANDEZ GARCIA アルベルトさん スペイン出身 / 45歳

名張市在住
2年半



初めての日本は 京都でホームステイ

私は新しい物や挑戦が好きで、昔から海外で暮らしたいと思っていました。学生時代、日本人留学生と友だちになったことをきっかけに訪れた日本に興味を沸き、24歳のときに留学。最初は京都でホームステイをしていました。



日本では驚いたのは食事の時間です。スペインは夜の9時〜10時でも外が明るく、晩ご飯もこれくらいの時間。6時の食事は夜中にお腹がすきましたね。

日本の文化や生活が気に入

念願のパデルクラブを 名張にオープン

その後、パデルの道具を仕入れて日本で販売する契約をスペインのメーカーと結び、コーチの資格を取得。妻の美家がある名張で、2018年9月にパデルクラブを希中央にオープンしました。

クラブのメンバーは現在57人。5歳から72歳まで、みんな笑顔でプレーしています。パデルはラリーが続きやすく楽しいし、初心者でも楽しく身体を動かせます。

大好きなパデルを日本で仕事にすることができて幸せです。パデルを通じて名張の仲間もたくさんできました。皆さん、これからもよろしくお願いします。



小川 真友美 さん

クラブの
生徒



パデルを始めたのは去年の7月から。とっても楽しいです！週に1〜2回パデルをするようになってから8キロ痩せました。また、パデル以外にもバーベキューなどのイベントがあり、私の子どもや孫くらいのメンバーたちとも楽しく交流しています。

赤目地域の皆さんの協力で地域医療について学んでいます

Marinda Asiah Nuril Haya ヌリルさん インドネシア出身 / 29歳

名張市在住
2年1ヵ月



地域の人と関わる 医師を目指して日本へ

私は、三重大学医学部の大学院生で、地域医療学について学んでいます。私の医療に対する思いは「ただ患者さんを診察するだけでなく、地域の人と関わって予防することが大切」だと考えています。

三重大学に所属し、地域づくりが盛んな名張で地域医療について学ぶことに決めました。2017年12月から名張に住み始め、赤目地域の皆さんといっしょに健康増進のための取組を実践。参加者の血圧や内臓脂



名張の皆さんの やさしさに感謝

日本に来たばかりのころは言葉の壁を感じました。相手を気遣った言葉選びをする日本人とは違い、海外ではこれはダメ！こうしたほうが良い！など、意思表示をハッキリするので言い方もキツク思われがち。コミュニケーションについて少し不安でしたが、赤目の皆さんは私の言葉にも熱心に耳を傾けてくれました。

また、私は日本に住んでいる間に子どもが生まれ、今は市内の保育園に通っています。保育士さんのおかげで研究ができるし、子育て環境が充実していて本当に助かっています。

名張で快適に生活できているのは、私の周りの人たちがみんな良い人ばかりだからだと思います。名張のみんなが大好きです。

赤目地域

赤目まちづくり
委員会副会長

吉田 好文 さん



ヌリルさんは、日本のことや健康寿命を伸ばすことの重要性をととてもよく理解しています。私たちと一緒に健康増進のための地域行事の会議にも欠かさず出席するいつも笑顔の働き者。小さい子どもがいる中、本当にがんばってます。ありがとう！



市内の小中学校で一昨年まで外国語指導助手(ALT)として勤務していたクリスさんが、学校授業とは別に個人活動で名張のことを海外の人に紹介する3分のショートムービーを動画投稿サイト「youtube」に公開しています。ぜひ、ご覧ください。 動画タイトル:「Nabari-City of Peace」

海外から名張に来た人をインタビュー！

バスケットボール選手をしながら焼肉屋さんで働いています

MARA BANGALY マラさん セネガル出身 / 21歳

名張市在住
半年



バスケットボールの選手として日本へ

私は14歳のときにバスケットボールのスポーツ留学生として、最初は新潟の学校に留学しました。学校を卒業してからは埼玉や東京でバスケットボールチームに所属しながら通訳の仕事などをしていました。

日本に来て驚いたのは働くお父さんのお小遣い制です。上司が奥さんからお小遣いをもたらしていると聞いて学生みたいと思いましたが、「そのうち分かるよ」と言っていた当時の上司の

名張の人は優しくて面白い人が多い

言葉の意味が最近分かりました。使えるお金を制限したほうが貯金できますね。

関東から名張に来たのは、2018年に誕生した社会人バスケットボールチーム「ランポレ三重(※)」のキャプテンから誘われたのがきっかけです。2019年の6月に名張へ引っ越し、現在は試合に出場しながら、スポンサー企業である「焼肉レストラン奥田」で働いています。

チームの仲間、サポーター、仕事場の人、名張の人はみんな優しくして、面白い人たちがばかり。今はもっとここに住みたいと思うようになりました。

あとは、都会の人の多さよりも滝や山、湖など、息抜きに自然を満喫できるのがいいですね。ついこの前も休みの日に青蓮寺湖の周りを歩きました。良いところですね。

職場の皆さん



マラは日本のお笑いが好きで、最近彼がハマっているのが志村けんのギャグ「だっふんだ」。しょっちゅう言ってますね。お店の仕事が終わってからもトレーニングに励んで、日々がんばっています。みんな応援してるよ！がんばれー！



(※)ランポレ三重とは… 2018年9月に結成した、三重県でプロリーグを目指すバスケットボールチーム。現在は、東海・北信越地域リーグへ参入。メンバーは全9人(名張市民はマラさんを含め3人所属)

市では、外国人住民の皆さんが暮らしやすくなるための環境整備を進めています。

交流



多文化共生センターを開設

「多文化共生センター」を市民情報交流センター2階に開設します。市内に住む外国人の皆さんの暮らしに関する相談や地域住民との交流、情報発信などを行います。

開館時間 午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日、祝日、年末年始

機能 ▼多言語による情報提供

- ▼暮らしや地域コミュニティなどの相談
- ▼地域との交流イベントなどの開催
- ▼言語学習などの各種講座
- ▼母国とのインターネット通話などに使用するパソコンコーナー など

☎ 人権・男女共同参画推進室 ☎ 63-7909

教育



外国人児童生徒のための日本語指導を実施

市内の小中学校に通う外国人児童生徒のため、昨年10月から日本語指導員が巡回し、日本語指導や学習支援を行っています。

一人ひとりの子どもに応じた支援計画を立てて指導を行っています。

☎ 学校教育室 ☎ 63-7882

ごみ



ごみの出し方に関する啓発

海外からの技能実習生が住む寮などに市職員が出向いて、ごみの出し方勉強会を実施。

また、ごみ分別アプリ「さんあ〜」では英語表記に対応しているほか、市役所窓口では6カ国語に対応したごみ収集日程表を設置しています。

☎ 環境対策室 ☎ 63-7496

窓口対応



市役所と市立病院に翻訳機を設置

窓口を訪れる外国人対応のため、74言語対応の翻訳機「ポケトーク」を設置しています。

※市立病院に設置している2台のポケトークはボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパン株式会社様から寄贈されました。

☎ 市民相談室 ☎ 63-7416

☎ 市立病院総務企画室 ☎ 61-1100

事業所向け

外国人対応マニュアルを事業所に配布

市内の飲食店や宿泊施設などに「訪日外国人へのおもてなし」という対応マニュアルを配布。簡単な接客英語などを掲載しています。

※市役所4階(産業部内)にて、事業所向けに配布。詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 東奈良名張ツーリズム・マーケティング(市役所4階) ☎ 41-1057

